

山形さ、きてけらっしやい！

No. 5

散歩先で2歳児が雪の中から見つけた“ふきのとう”
ふきのとうを手に取り、触れて見たり、鼻に近づけ
においを確かめる子ども達。そして早速、給食室の大人に
ふきのとうのてんぶらにしてもらい食べて見ると・・・

「ニガーイ！！」と、子どもたちにとっては少し大人の味のようなでした。

まだ肌寒いひもある山形ですが、春の訪れを心と身体で感じながら、毎日子どもたち立ちは元気遊んでいます。



合唱と朗読による組曲

『137億年の記憶と私の生命』が完成しました！！

私達の目の前の子育ての素敵さを感じると共に、その背後にある生物の発達の歴史への思いを込めた壮大なうたです。素敵な歌詞とメロディーに私達も感動しました。

山形集会の歓迎行事にて、山形・仙台の実行委員会と合唱団で全国の皆さんにこの歌に込められた想いと感動をお伝えしたいと思っています。 よしっ 練習するぞ～！！



その一部を紹介します。

♪ サクラ降る 道を その人は歩く
生命を つなぐために
美しい花を 咲かせて 風に舞う
樹はいきていく
サクラ降る 道を その人は歩く～ ♪



いよいよ4月から申し込みが始まります。
ぜひ、全国の皆さん待っています。

山形保問研 つや姫子ちゃん